



製品安全データシート

製品名 シスタ M 5250
初版 平成 21 年 4 月 13 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号：349052-1

Product Safety & Regulatory Affairs

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード： 349052
製品名： シスタ M 5250
会社名： ヘンケルジャパン株式会社
住所： 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲
電話番号： 045-758-1711 (ヘンケル技術センター 一般用接着剤事業本部)
ファックス番号： 045-758-1826 (ヘンケル技術センター 一般用接着剤事業本部)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

可燃性/引火性エアゾール	区分 1
急性毒性 (吸入：粉塵、ミスト)	区分 2
皮膚腐食性/刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	区分 1
皮膚感作性	区分 1

*記載がないものは分類対象外または分類できない

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険

危険有害性情報 極めて可燃性/引火性の高いエアゾール
吸入すると生命に危険
皮膚刺激
強い眼刺激
(呼吸器感作性)吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
(皮膚感作性)アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ



製品安全データシート

製品名 シスタ M 5250
初版 平成 21 年 4 月 13 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号：349052-1

Product Safety & Regulatory Affairs

使用上の注意 加圧容器：使用後穴をあけたり燃やしたりしないこと。裸火または高温の白熱体に噴霧しないこと。

熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。

粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

(製造者 / 供給者または規制当局が指定する) 呼吸用保護具を着用すること。

(製造者 / 供給者または規制当局が指定する) 保護手袋を着用すること。

取扱い後はよく洗うこと。

(製造者 / 供給者または規制当局が指定する) 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。

換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

応急処置 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断 / 手当てを受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断 / 手当てを受けること。特別処置が緊急に必要である。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断 / 手当てを受けること。取り扱った後、手を洗うこと。

吸入した場合：呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

保管及び廃棄方法 日光から遮断し、50 以上の温度に暴露しないこと。

施錠して保管すること。(製品が危険有害な気体を発生させるほど揮発性である場合) 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。

内容物 / 容器を (国際 / 国 / 県都道府県 / 市町村の規則に従って) 適切に廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。



製品安全データシート

製品名 シスタ M 5250
初版 平成 21 年 4 月 13 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号：349052-1

Product Safety & Regulatory Affairs

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物
化学特性： 発泡ポリウレタン（エアゾール）

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
ポリウレタンプレポリマー	40～50
ポリメチレンポリフェニル=ポリイソシアネート (メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート*)	10～20 7.9)
ハロゲン化リン酸エステル	10～20
LPG	1～10
(ブタン*)	1～10)
ジメチルエーテル	1～10

()内の数値は代表値であり、実際の含有量を特定するものではない。

* 労働安全衛生法通知対象物質

4. 応急処置

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

吸入した場合： 呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。特別処置が緊急に必要である。

眼に入った場合： 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。取り扱った後、手を洗うこと。

飲み込んだ場合： 無理に吐かせない。安静にして医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

消化剤： 粉末、二酸化炭素、泡、砂

使ってはならない消化剤： 水

特定消火方法： 付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。

消火を行う者の保護： 消火作業の際には有害なガスを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、風上から消火作業を行う。



製品安全データシート

製品名 シスタ M 5250
初版 平成 21 年 4 月 13 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号：349052-1

Product Safety & Regulatory Affairs

6．漏出時の措置

人体に対する注意事項：暴露防止のため、保護具を着用して作業を行い、蒸気の吸入や皮膚への接触を防止する。

漏出した場所の周囲に関係者以外の立ち入りを禁止する。

付近の着火源を取り除き、消火機材を準備する。

環境に対する注意事項：流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

除去方法：乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて蓋付きの空容器に回収する。

火花を発生しない安全なシャベルなどを使用する。

大量の場合は、盛り土などで流れを止め、流出を防止する。

付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置をすること。

7．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：取扱いは換気の良い場所で行う。

発散した蒸気を吸い込まないようにする。

皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないようにする。

保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。

取扱い後は手、顔等を良く洗い、うがいをする。

火気厳禁。

電気機器類は防爆構造のものをを用いる。

注意事項：密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置を付ける。

適切な保護具を付けて作業する。

保管

適切な保管場所：適切な換気のある乾燥した冷暗所にて保管する。

火気、熱源から遠ざけて保管する。

高圧ガス保安法で定められている注意事項は下記のとおり。

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- 1．炎に向けて使用しないこと。
- 2．ストーブやコンロ等火気の付近で使用しないこと。
- 3．火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- 4．温度が 40 以上となるところに置かないこと。
- 5．火の中に入れていないこと。

8．暴露防止及び保護措置

保護具

呼吸器の保護具：有機ガス用防毒マスクを着用する。

手の保護具：有機溶剤又は化学薬品が浸透しない手袋を着用する。



製品安全データシート

製品名 シスタ M 5250
初版 平成 21 年 4 月 13 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号 : 349052-1

Product Safety & Regulatory Affairs

目の保護具 : 取扱いには保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具 : 有機溶剤又は化学薬品が浸透しにくい作業着を着用する。
適切な衛生対策 : 作業中は飲食、喫煙をしない。

9 . 物理的及び化学的性質

外観 : ベージュ色液体
臭い : 特異臭
p H : 該当しない
融点/凝固点 : データ無し
沸点 : データ無し
引火点 : -41 (DME)
自然発火温度 : 328 (DME)
燃焼又は爆発範囲 : データ無し
蒸気圧 : 500 kPa (5000mbar) @20 (噴射剤)
蒸気密度 : データ無し
比重 : 1.05 ~ 1.07 @20
溶解性 : 水に触れると反応する (発熱反応)
オクタノール/水分配係数 : データ無し
分解温度 : データ無し

10 . 安定性及び反応性

安定性 : 常温・常圧で安定。
反応性 : 水、アミン類その他活性水素化合物と反応する。
危険有害な分解生成物 : データなし

11 . 有害性情報

局所効果 : 短期暴露した場合、眼及び皮膚に刺激性がある。
含有する 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネートは、労働省通達による既存変異原化学物質(変異原性が認められた既存化学物質)に指定されており健康障害を生じる可能性がある。又、感作性物質を含有している為、人に感作を生じさせる恐れが有る。反復又は長時間の吸入、摂取及び接触で健康障害を生じる可能性がある。

原料情報 (GHS)

急性毒性-吸入(粉塵、ミスト)

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 区分 2



製品安全データシート

製品名 シスタ M 5250
初版 平成 21 年 4 月 13 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号 : 349052-1

Product Safety & Regulatory Affairs

皮膚腐食性 / 刺激性

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 区分 2

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 区分 2A

呼吸器感作性

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 区分 1

皮膚感作性

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 区分 1

特定標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露)

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 区分 3 (気道刺激性)

プロパン 区分 3 (麻酔作用)

n-ブタン 区分 3 (麻酔作用)

特定標的臓器 / 全身毒性 (反復暴露)

メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート 区分 1 (呼吸器)

1 2 . 環境影響情報

現時点でデータ無し

1 3 . 廃棄上の注意

容器を廃棄する前に残っている内容物、ガスを完全に抜き出す。

都道府県条例に基づき焼却するか、産業廃棄物として許可を受けた専門業者に委託する。

1 4 . 輸送上の注意

UN Number: 1950

IATA : Aerosol Flammable, Class 2.1, Flammable gas

IMO : Aerosol Flammable, Class 2.1, Flammable gas

荷役作業は丁寧慎重に行い、包装容器を破損、転倒しないように取扱う。

取扱いに際しては、必ず保護具を着用して作業する。

そのほか、危険有害性の要約、取扱い及び保管上の注意、安全性及び反応性の項を参照するほか、関係法令の定めるところに従う。

1 5 . 適用法令

消防法 : 危険物 第 4 類第 4 石油類

労安法 : 名称等を通知すべき有害物 (メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート、ブタン)



製品安全データシート

製品名 シスタ M 5250
初版 平成 21 年 4 月 13 日
改訂 平成 21 年 10 月 1 日
管理番号 : 349052-1

Product Safety & Regulatory Affairs

PRTR 法 : 第 1 種指定化学物質 (政令番号 448-メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート)
毒劇物法 : 該当しない
高圧ガス保安法 : エアゾール

16. その他の情報

参考文献 : HENKEL KGaA SDS 167197
JIS Z 7250 : 2005

ホルムアルデヒド基準 : (日本接着剤工業会)室内空気質汚染対策のための自主管理規定
JAIA000461 F

4 VOC 放散速度基準 : 日本接着剤工業会自主管理規定
JAIA - 401789 4VOC 基準適合

本 MSDS の内容に関するお問い合わせ :

ヘンケルジャパン株式会社
製品安全性及び規制業務担当
横浜市磯子区新磯子町 27-7
Tel: 045-758-1780
Fax: 045-758-1771
作成者 近藤 由紀子

本製品の技術的なお問い合わせ :

ヘンケルジャパン株式会社
一般用接着剤事業本部 技術サービス
大阪府箕面市船場東 1-11-9
Tel: 072-710-5847
Fax: 072-710-5848

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので取扱いには十分注意して下さい。この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。又、注意事項は通常取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。